

【フランス留学準備2】 DELF B2を受験！文書作成と口頭表現

([前回](#)

から続く) 自分のフランス語レベルを知るためにDELFを受けてみようと考えた私。東京日仏学院 (現アンスティチュ・フランセ東京) のレベル対応表を見て、B1かB2くらいかなと見当をつけました。

受付で言われた一言

試験まで少し期間もあるし、せっかくならB2にしてみようと受験レベルを決めて、申し込みのため受付へ。

「すみません、DELF B2を受験したいのですが」
「あ、B2は満員のため締め切りました」

えっ...というわけで、1回目はあえなく**受験することなく退散**しました。DELF・DALFの受験をお考えの皆さん、**早めに申し込みをする**ことを強くおすすめします！！

おすすめの参考書

半年後のB2受験に向けては、Didierの**参考書** (Réussir le DELF B2) を使って対策しました。



(現在は水色の表紙の新版が出ています)

文書作成や口頭表現のポイントがまとまっていて、DELFの試験の特徴がよく分かる本です。

試験の内容は

今度は申し込みも早めに済ませて無事に受験。文書作成は、不良品が届いたので業者にクレームの手紙を書くという課題でした。参考書にも例題が載っていたので、定番もののようです。

口頭表現の内容は？

口頭表現はくじ引きでテーマが決まります。このときは「学校は生徒の人権をどこまで統制すべきか」というテーマでした。私は、生徒が集団生活のルールを守っている限りは、生徒の自由も最大限尊重されるべきだと述べました。

すると面接官から「フランスでそんなことをしたら、学校がドラッグまみれになってしまうわ」という答えが返ってきて、軽くカルチャーショックを受けました！

ちなみに意見自体は問題にされません。設問に賛成・反対いずれの立場をとっても、評価には殆ど影響ないと思います。自分の立場を明確にし、論理的に話を展開することが大切なようです。

無事合格しました！

約2ヶ月後に結果が届きます。どのジャンルも大体同じスコアで合格していました。

自分のレベルが分かったところで、今後どのように勉強していけばよいのか、目標を立てることにしました。その話はまた次回お伝えします！

[フランス留学準備\(1\) どんな種類の留学があるの？](#)

[フランス留学準備\(3\) どのくらいのフランス語レベルが必要？](#)



執筆 momo

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

